

館林市立学校適正規模・適正配置 西地区検討委員会

第2回 議題資料

目次

西地区の現状と課題解決の方向性検討

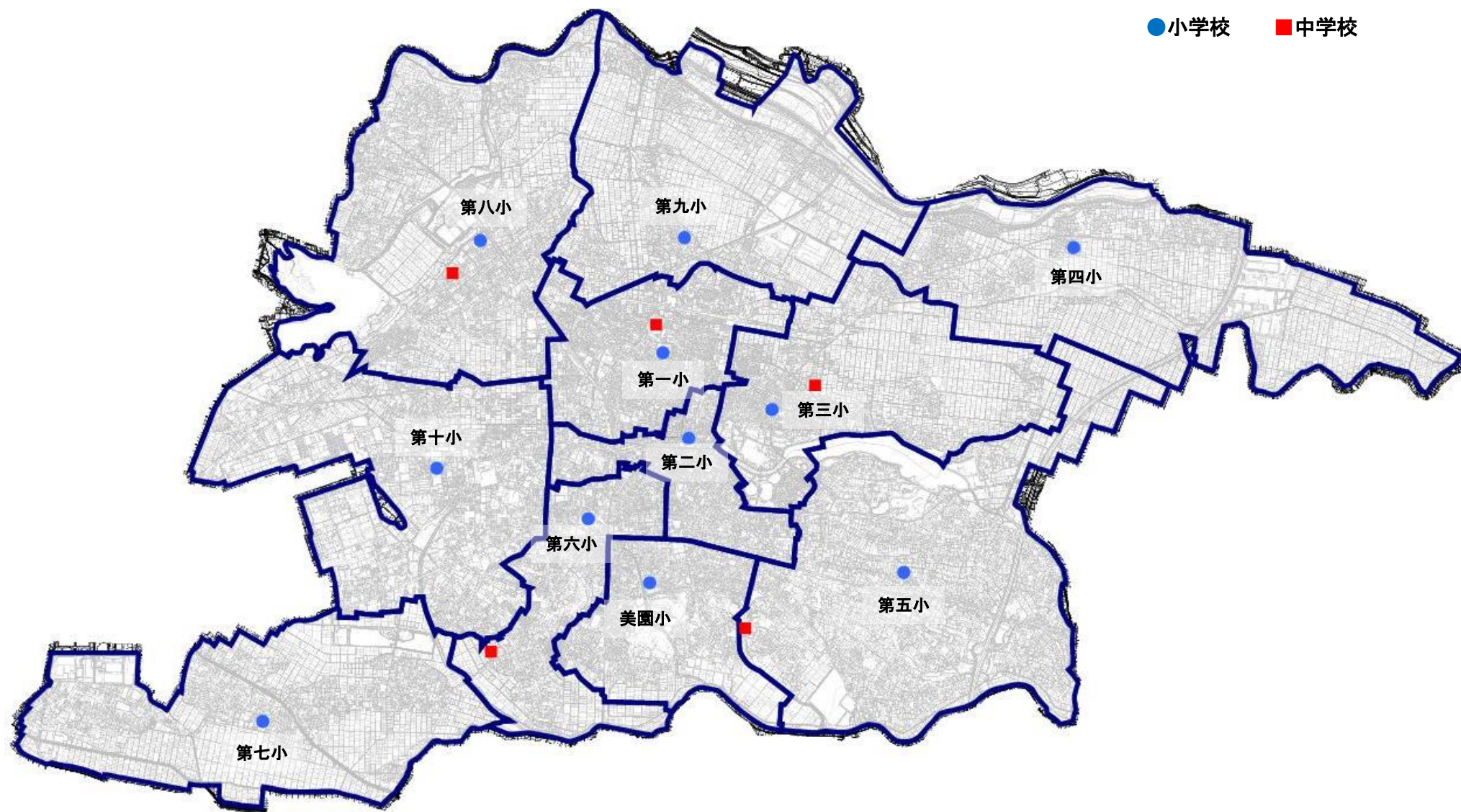
1. 小学校の配置と通学区域	3
2. 中学校の配置と通学区域	4
3. 適正規模・適正配置	5
4. 学校再編の方法	6
5. 通学区域の現状	7
6. 西地区の概要	8
7. 児童生徒数及び学級数の推移	9
8. 西地区の小学校及び中学校	12

■ 付属資料

- 付属資料1: 小学校の学区(通学区域)概略図
- 付属資料2: 中学校の学区(通学区域)概略図
- 付属資料3: 分散進学状況
- 付属資料4: 学校規模と将来推計
- 付属資料5: 館林市立小中学校教室数一覧
- 付属資料6: 学校施設の状況

1 小学校の配置と通学区域

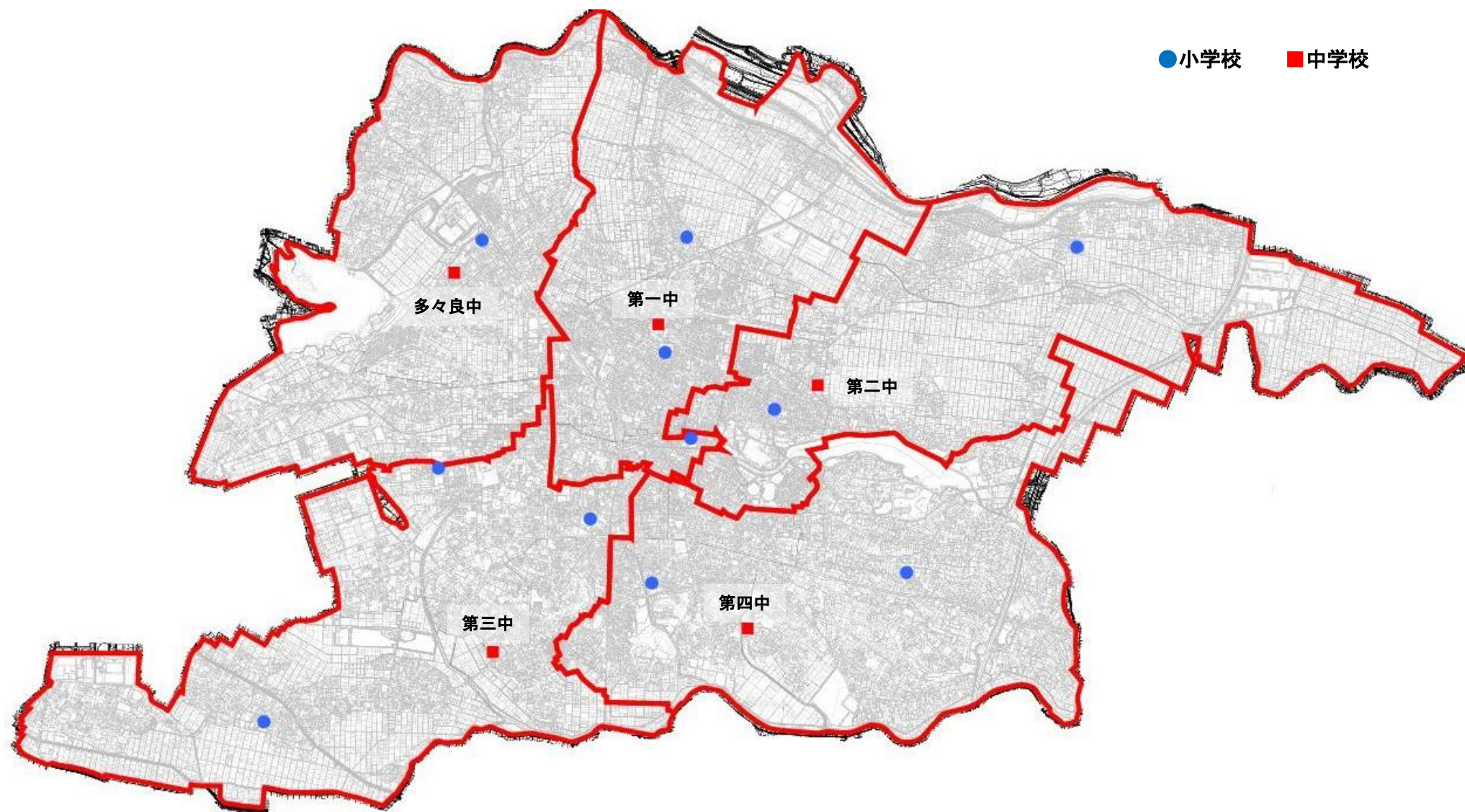
➤ 付属資料1: 小学校の学区(通学区域)概略図



(出典) 館林都市計画基本図データを使用して作成

2 中学校の配置と通学区域

➤付属資料2:中学校の学区(通学区域)概略図



(出典) 館林都市計画基本図データを使用して作成

3 適正規模・適正配置

➤基本方針(P.7~9)

■本市における小中学校の適正規模の基準

学校	学級数・児童生徒	適正規模の基準
小学校	1校あたりの学級数	全学年2学級以上とする12学級以上
	学年単学級の場合の児童数 (※1)	1学級16人以上30人以下(1・2年生) 1学級18人以上35人以下(3年～6年生)
中学校	1校あたりの学級数	全学年3学級以上とする9学級以上

(※1) 学校再編が行われるまでの暫定基準

■本市における小中学校の適正配置の基準

通学時間は概ね「40分以内」(徒歩通学の場合、通学時間40分で通学できる距離を計算)

学校	通学方法	通学距離
小学校	徒歩	概ね 2.3 km以内
	代替交通手段(スクールバス等)	2.3 km超
中学校	徒歩	概ね 2.8 km以内
	自転車	概ね 6.0 km以内(国の適正な通学距離の基準)
	代替交通手段(スクールバス等)	6.0 km超

◆通学距離については、通学路の実態、天候事情等を勘案し、学校ごとにその実情に応じた判断が必要となり、参考にしながら柔軟に考えていくこととする。

1. 学校の統合

① 新設校としての設置

- ・対象校の規模(学級数や児童生徒数等)及び創立時からの経過年数にかかわらず、対等な関係の統合とする。
- ・統合の組み合わせ、学校の設置、学校施設の状況等により、適正規模の基準を維持している学校も統合の対象校とする。

② 設置場所

- ・原則、統合対象のいずれかの校地と既存校舎を利活用する。
- ・校舎は校地面積、建築年数、施設の状況や教室数、周辺環境、児童生徒の通学距離などを勘案し決定していく。また、状況に応じて教育環境の更なる充実を図る。

2. 通学区域の見直し

■ 配慮する事項

- ・通学路の安全、通学距離、隣接校の児童生徒数、学校と地域とのこれまでの関係などに配慮する。

■ 丁寧な説明と合意形成

- ・通学区域を見直す際には、保護者や地域に対し、その意義と内容を説明し、理解を深める場を設定する。

■ 段階的な変更の実施

- ・事例によっては、段階的に通学区域の変更を進めることとする。

■ 分散進学 of 解消と小中学校の連携強化

- ・分散進学 of 解消: 同一小学校から中学校へ通学できる配置をする。
⇒ 小中連携を図り、義務教育9年間を見通したカリキュラムを編成

留意事項

① 児童生徒や保護者への配慮

児童生徒の不安や負担を軽減し、保護者の意見に丁寧に耳を傾け、寄り添った対応を行う。

② 通学時の安全

安全な通学路の確保や見守り体制の充実など、通学時の安全確保を最優先に取り組む。

③ 地域への配慮

地域の絆や伝統、コミュニティのつながりを尊重し、地域の理解と協力を得ながら進める。

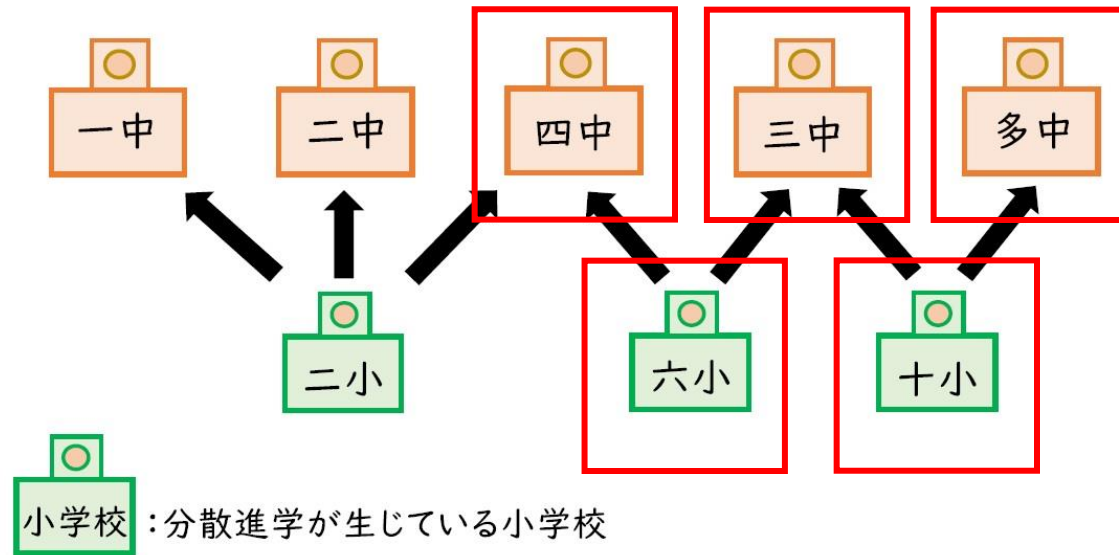
④ 学校の跡地活用

地域の状況やニーズを踏まえ、総合的な観点で新たな活用方法を検討する。

5 通学区域の現状

■通学区域の現状(分散進学)

現行の通学区域においては、下図のとおり、2つの小学校の通学区域が複数の中学校にまたがる分散進学が生じている。



■分散進学による懸念事項

①友人関係の分断

児童が複数の中学校に分かれて進学すると、友人関係が途切れ、不安や負担につながるおそれがある。
※「館林市教育環境に関するアンケート調査」では、小中学生では人間関係に関する心配が最も高い。

②中1ギャップの懸念

生活環境や人間関係が大きく変わるため、中学校生活への適応が難しくなる可能性がある。

③小中連携のハードル

1つの小学校が複数の中学校に分かれると、授業・生徒指導・学校行事などの連携がしにくくなる。

④地域コミュニティへの影響

地域内で進学先が分散すると、地域の行事や教育支援活動(ボランティア活動、PTA 活動など)が効率的に行えなくなる可能性がある。

■第六小学校の分散進学の状況

	R3		R4		R5		R6		R7		R8	
進学先	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
三 中	47	84	49	96	41	79	45	88	42	86	48	96
四 中	6	11	1	2	8	15	1	2	4	8	0	0
私立・県外	3	5	1	2	3	6	5	10	3	6	2	4
合 計	56	100	51	100	52	100	51	100	49	100	50	100

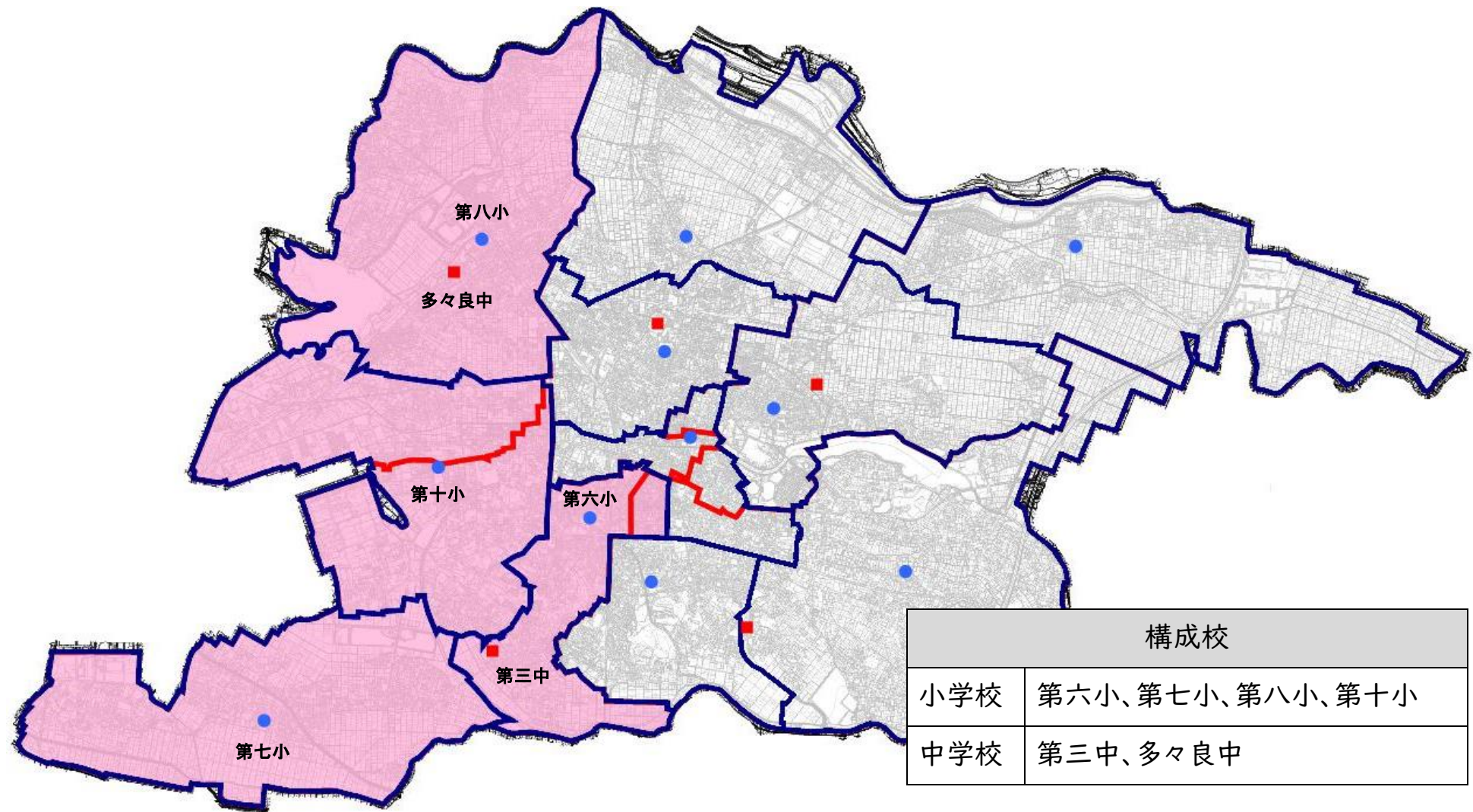
■第十小学校の分散進学の状況

	R3		R4		R5		R6		R7		R8	
進学先	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
三 中	59	60	47	53	56	59	54	60	70	63	55	65
多 中	39	39	41	47	38	40	35	39	37	33	27	32
私立・県外	1	1	0	0	1	1	1	1	4	4	3	3
合 計	99	100	88	100	95	100	90	100	111	100	85	100

※第二小学校(北地区)の分散進学の状況等については、付属資料3:分散進学状況をご覧ください。

6 西地区の概要

➤ 付属資料4: 学校規模と将来推計



(出典) 館林都市計画基本図データを使用して作成

7 児童生徒数及び学級数の推移

➤ 付属資料4: 学校規模と将来推計

	適正規模未満
	学年単学級存在
	複式学級存在

4校中2校が学年単学級
うち1校は全学年が学年単学級

R8比で西地区児童数は36.6%減の見込み
2校は学年単学級が継続の見込み
さらに1校は4つの学年が複式学級の見込み

学校		H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19
六小	児童数	351	341	325	329	314	294	284	282	285	277	262	257	258	243	225	212	209	201	194	187	180	173	167
	学級数	13	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	11	11	11	10	8	9	8	7	7	7	7	7
七小	児童数	190	179	167	159	139	138	123	117	102	95	100	87	88	80	72	65	55	54	51	48	45	42	39
	学級数	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	5	5	5	5	4
八小	児童数	558	525	526	536	502	480	486	474	445	414	403	392	369	356	346	329	323	306	295	284	274	264	254
	学級数	18	18	18	18	18	18	17	16	14	13	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12
十小	児童数	547	549	529	537	564	572	539	525	504	484	432	421	406	395	369	342	332	329	317	305	294	283	273
	学級数	19	19	18	18	20	19	18	19	18	18	16	15	14	14	13	12	12	13	13	12	12	12	12
計	児童数	1,646	1,594	1,547	1,561	1,519	1,484	1,432	1,398	1,336	1,270	1,197	1,157	1,121	1,074	1,012	948	919	890	857	824	793	762	733
	学級数	56	55	54	54	56	55	53	53	50	49	46	44	43	43	41	38	39	39	37	36	36	36	35

学校		H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19
三中	児童数	471	426	441	405	421	380	393	377	385	374	384	381	351	331	305	304	280	256	242	229	216	204	193
	学級数	14	12	13	12	11	11	12	12	12	12	12	12	11	10	9	9	9	9	9	8	7	6	6
多中	児童数	447	436	408	388	367	372	371	374	371	381	357	320	295	291	292	277	263	255	247	239	231	223	215
	学級数	12	13	12	11	10	10	12	12	12	12	11	10	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	8
計	児童数	918	862	849	793	788	752	764	751	756	755	741	701	646	622	597	581	543	511	489	468	447	427	408
	学級数	26	25	25	23	21	21	24	24	24	24	23	22	20	19	18	18	18	18	18	17	16	15	14

※令和9年度から令和14年度までは、令和8年4月現在の各校での児童生徒在籍数、住民基本台帳における小学校新入生予定数、そして、中学校新入生進学率を基に児童生徒数を算出し、そこから学級数を算出。

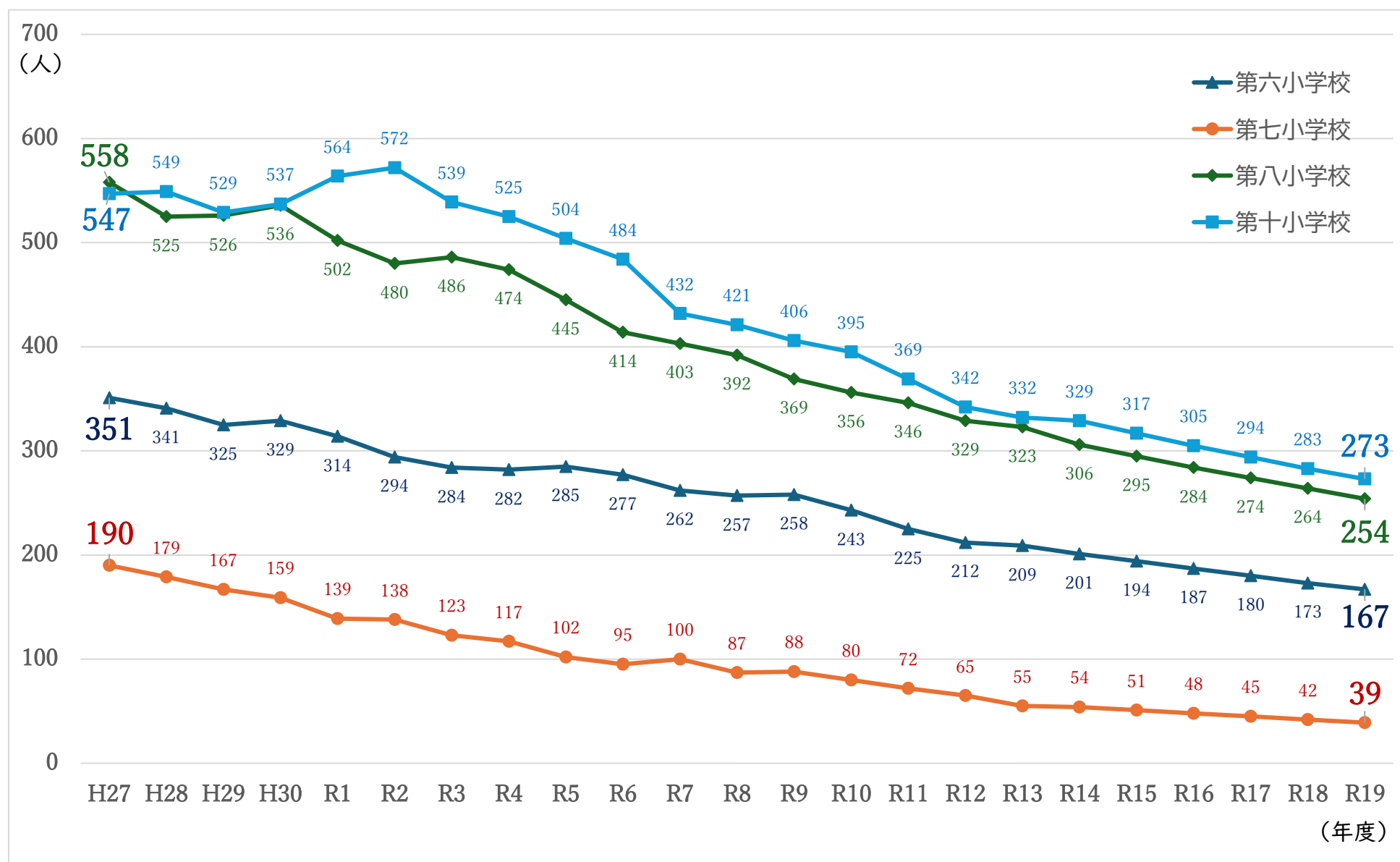
※令和15年度以降は、令和8年度から令和14年度までの増減率を基に1年ごとの学校全体の児童生徒数を算出。さらに、算出された学校全体の児童生徒数から児童生徒在籍数を引き算し、小中学校の新入学生数を推計値として算出。

2校とも適正規模

R8比で西地区生徒数は41.8%減の見込み

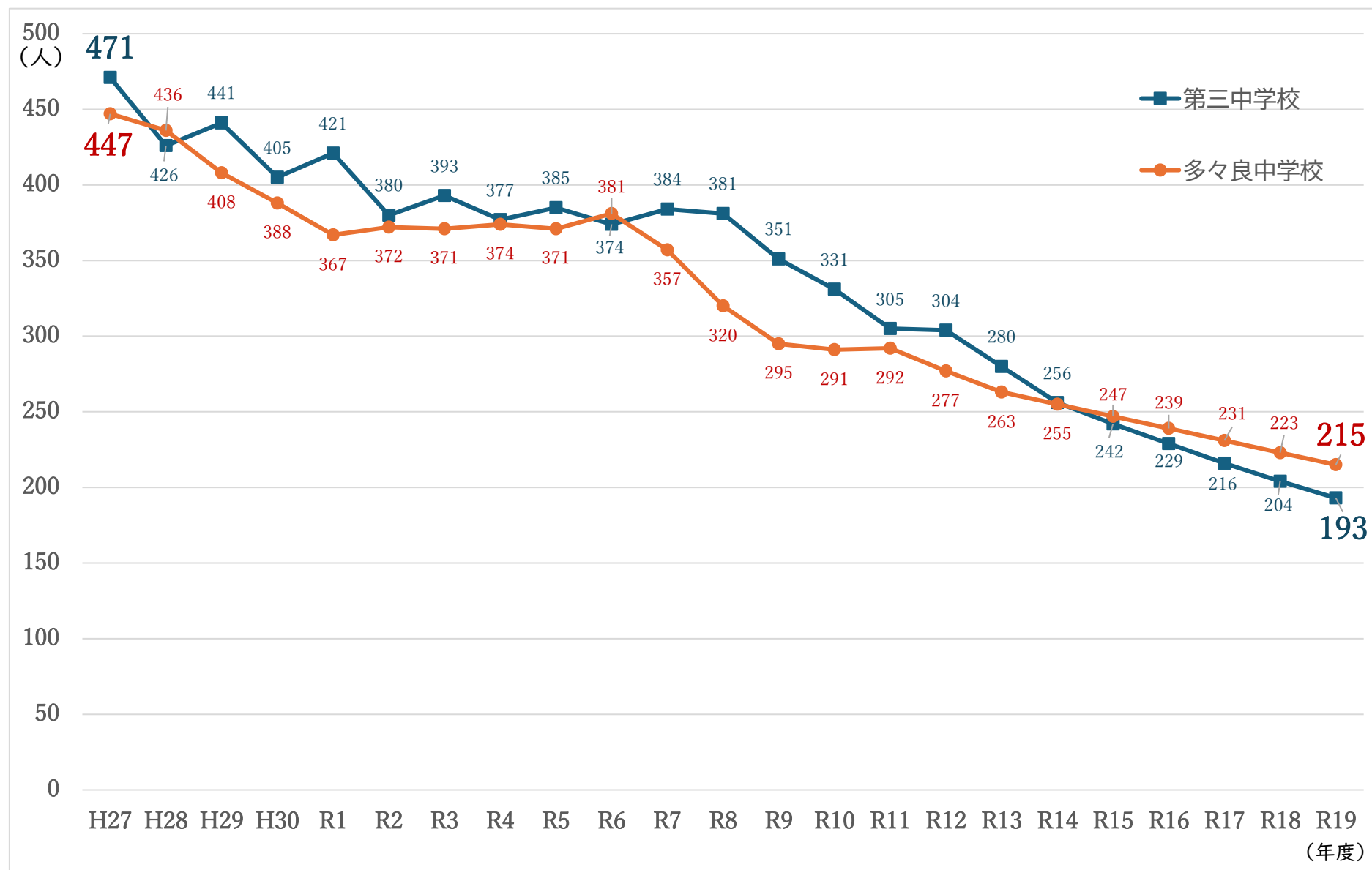
7 児童生徒数及び学級数の推移 [小学校児童数の推移]

➤付属資料4: 学校規模と将来推計



7 児童生徒数及び学級数の推移 [中学校生徒数の推移]

➤ 付属資料4: 学校規模と将来推計



8 西地区の小学校及び中学校 [第六小学校]



基本概要 (R8)			
所 在	館林市新宿2丁目15-1	創立年	明治 6 年
建築年度	昭和48年度	校舎面積	5,281 m ²
教室数	33 (※学校適正配置推進室調べ)		
進学先	三中、四中		
周辺施設	六郷公民館、六郷保育園、杉並幼稚園 等		
放課後児童クラブ	あすなろ学童クラブ、青柳児童クラブ A・B		
学校再編に関する主な事項			
R8 時点	・児童数257人、学級数 11 (特別支援学級を除く) ・1つの学年が 学年単学級 ・三中、四中への 分散進学 ・富士見町区は二小学区だが、条件により六小に入学している		
R15時点	・5つの学年が 学年単学級 となる見込み		
R19時点	・児童数167人、学級数7 (特別支援学級を除く) ・5つの学年が 学年単学級 となる見込み		

(出典) 国土地理院「地理院タイル(写真地図)」

(出典) 創立年及び校舎面積は「令和7年度館林市の教育」を基に作成

建築年度は「館林市公共施設等総合管理計画(令和4年3月改訂版)」を基に作成

■ 児童数及び学級数の推計

学校名	学年	R8（年度）			R9		R10		R11		R12		R13		R14		R15		R16		R17		R18		R19	
		児童数		学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数
		通常	特支																							
六小	1	38	0	2	45	2	34	2	30	1	28	1	34	2	30	1	38	2	27	1	23	1	21	1	28	1
	2	34	3	1	38	2	45	2	34	2	30	1	28	1	34	2	30	1	38	2	27	1	23	1	21	1
	3	40	1	2	37	1	38	2	45	2	34	1	30	1	28	1	34	1	30	1	38	2	27	1	23	1
	4	44	4	2	41	2	37	1	38	2	45	2	34	1	30	1	28	1	34	1	30	1	38	2	27	1
	5	44	5	2	48	2	41	2	37	1	38	2	45	2	34	1	30	1	28	1	34	1	30	1	38	2
	6	39	5	2	49	2	48	2	41	2	37	1	38	2	45	2	34	1	30	1	28	1	34	1	30	1
	特支	—	—	3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	合計	257		14	258	11	243	11	225	10	212	8	209	9	201	8	194	7	187	7	180	7	173	7	167	7

8 西地区の小学校及び中学校 [第七小学校]

➤付属資料5:館林市立小中学校教室数一覧

➤付属資料6:学校施設の状況



(出典) 国土地理院「地理院タイル(写真地図)」

基本概要 (R8)				
所 在	館林市上三林町 599		創立年	明治7年
建築年度	昭和51年度		校舎面積	3,353 m ²
教室数	21 (※学校適正配置推進室調べ)			
進学先	三中			
周辺施設	三野谷公民館、認定こども園 MINOYA 等			
放課後児童クラブ	みのやレインボークラブ、青柳児童クラブ A・B			
学校再編に関する主な事項				
R8 時点	・児童数 87 人、学級数 6 (特別支援学級を除く) ・全学年が 学年単学級 ・全学年が 適正規模の暫定基準を下回っている			
R15時点	・4つの学年が 学年単学級 となる見込み ・2つの学年が 複式学級 となる見込み			
R19時点	・児童数 39 人、学級数 4 (特別支援学級を除く) ・2つの学年が 学年単学級 となる見込み ・4つの学年が 複式学級 となる見込み			

(出典) 創立年及び校舎面積は「令和7年度館林市の教育」を基に作成

建築年度は「館林市公共施設等総合管理計画(令和4年3月改訂版)」を基に作成

■児童数及び学級数の推計

学校名	学年	R8 (年度)			R9		R10		R11		R12		R13		R14		R15		R16		R17		R18		R19	
		児童数		学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数
		通常	特支																							
七小	1	9	0	1	15	1	9	1	8	1	11	1	3	1	8	1	12	1	6	1	5	1	8	1	1	*0
	2	13	0	1	9	1	15	1	9	1	8	1	11	1	3	1	8	1	12	1	6	1	5	1	7	1
	3	17	1	1	13	1	9	1	15	1	9	1	8	1	11	1	3	*0	8	*0	12	1	6	1	5	*0
	4	14	2	1	18	1	13	1	9	1	15	1	9	1	8	1	11	1	3	1	8	1	12	1	6	1
	5	15	2	1	16	1	18	1	13	1	9	1	15	1	9	1	8	1	11	1	3	*0	8	*0	12	1
	6	14	0	1	17	1	16	1	18	1	13	1	9	1	15	1	9	1	8	1	11	1	3	1	8	1
	特支	—	—	3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合計		87		9	88	6	80	6	72	6	65	6	55	6	54	6	51	5	48	5	45	5	42	5	39	4

8 西地区の小学校及び中学校 [第八小学校]



(出典) 国土地理院「地理院タイル(写真地図)」

基本概要 (R8)			
所 在	館林市西高根町 45-1	創立年	明治 8 年
建築年度	昭和50年度	校舎面積	5,841 m ²
教室数	35 (※学校適正配置推進室調べ)		
進学先	多中		
周辺施設	多中、多々良公民館、松波保育園 等		
放課後児童クラブ	アザレア学童クラブ、つつじ野学童クラブ、 にじの森第一・第二学童クラブ		
学校再編に関する主な事項			
R8 時点	・児童数 392 人、学級数 12 (特別支援学級を除く) ・適正規模を維持している		
R19時点	・児童数 254 人、学級数 12 (特別支援学級を除く) ・適正規模を維持する見込み。		

(出典) 創立年及び校舎面積は「令和7年度館林市の教育」を基に作成

建築年度は「館林市公共施設等総合管理計画(令和4年3月改訂版)」を基に作成

■児童数及び学級数の推計

学校名	学年	R8（年度）			R9		R10		R11		R12		R13		R14		R15		R16		R17		R18		R19	
		児童数		学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数
		通常	特支																							
八小	1	53	4	2	54	2	58	2	52	2	46	2	56	2	40	2	43	2	47	2	42	2	36	2	46	2
	2	56	6	2	57	2	54	2	58	2	52	2	46	2	56	2	40	2	43	2	47	2	42	2	36	2
	3	58	5	2	62	2	57	2	54	2	58	2	52	2	46	2	56	2	40	2	43	2	47	2	42	2
	4	56	6	2	63	2	62	2	57	2	54	2	58	2	52	2	46	2	56	2	40	2	43	2	47	2
	5	67	4	2	62	2	63	2	62	2	57	2	54	2	58	2	52	2	46	2	56	2	40	2	43	2
	6	70	7	2	71	2	62	2	63	2	62	2	57	2	54	2	58	2	52	2	46	2	56	2	40	2
	特支	—	—	5	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	合計	392		17	369	12	356	12	346	12	329	12	323	12	306	12	295	12	284	12	274	12	264	12	254	12

8 西地区の小学校及び中学校 [第十小学校]



(出典) 国土地理院「地理院タイル(写真地図)」

基本概要 (R8)			
所 在	館林市近藤町 178-39	創立年	昭和53年
建築年度	昭和53年度	校舎面積	5,729 m ²
教室数	37 (※学校適正配置推進室調べ)		
進学先	三中、多中		
周辺施設	西公民館、西幼稚園 等		
放課後児童クラブ	元気っ子児童クラブ・第二元気っ子児童クラブ、青柳児童クラブ A・B、にじの森第一・第二学童クラブ		
学校再編に関する主な事項			
R8 時点	・児童数421人、学級数15 (特別支援学級を除く) ・適正規模を維持している ・三中、多中への分散進学		
R19 時点	・児童数273人、学級数12 (特別支援学級を除く) ・適正規模を維持する見込み		

(出典) 創立年及び校舎面積は「令和7年度館林市の教育」を基に作成

建築年度は「館林市公共施設等総合管理計画(令和4年3月改訂版)」を基に作成

■児童数及び学級数の推計

学校名	学年	R8（年度）			R9		R10		R11		R12		R13		R14		R15		R16		R17		R18		R19	
		児童数		学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数
		通常	特支																							
十小	1	59	5	2	57	2	64	3	55	2	42	2	50	2	61	3	45	2	52	2	44	2	31	2	40	2
	2	52	8	2	64	2	57	2	64	3	55	2	42	2	50	2	61	3	45	2	52	2	44	2	31	2
	3	66	3	2	60	2	64	2	57	2	64	2	55	2	42	2	50	2	61	2	45	2	52	2	44	2
	4	77	4	3	69	2	60	2	64	2	57	2	64	2	55	2	42	2	50	2	61	2	45	2	52	2
	5	72	3	3	81	3	69	2	60	2	64	2	57	2	64	2	55	2	42	2	50	2	61	2	45	2
	6	72	0	3	75	3	81	3	69	2	60	2	64	2	57	2	64	2	55	2	42	2	50	2	61	2
	特支	—	—	3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	合計	421		18	406	14	395	14	369	13	342	12	332	12	329	13	317	13	305	12	294	12	283	12	273	12

8 西地区の小学校及び中学校 [第三中学校]

➤付属資料5:館林市立小中学校教室数一覧

➤付属資料6:学校施設の状況



基本概要 (R8)			
所 在	館林市青柳町 1751-78	創立年	昭和44年
建築年度	昭和44年度	校舎面積	5,090 m ²
教室数	33 (※学校適正配置推進室調べ)		
学区内	六小(一部)、七小、十小(一部)		
周辺施設	三野谷公民館、認定こども園 AOYAGI 等		
学校再編に関する主な事項			
R8 時点	・生徒数381人、学級数12 (特別支援学級を除く) ・適正規模を維持している ・六小(一部)と十小(一部)からの分散進学先		
R16 時点	・1つの学年が適正規模を下回る見込み		
R19 時点	・生徒数193人、学級数6 (特別支援学級を除く) ・全学年が適正規模を下回る見込み		

■生徒数及び学級数の推計

(出典) 国土地理院「地理院タイル(写真地図)」

(出典) 創立年及び校舎面積は「令和7年度館林市の教育」を基に作成
建築年度は「館林市公共施設等総合管理計画(令和4年3月改訂版)」を基に作成

学校名	学年	R8 (年度)			R9		R10		R11		R12		R13		R14		R15		R16		R17		R18		R19	
		生徒数		学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数
		通常	特支																							
三中	1	125	5	4	96	3	105	3	104	3	95	3	81	3	80	3	81	3	68	2	67	2	69	2	57	2
	2	123	2	4	130	4	96	3	105	3	104	3	95	3	81	3	80	3	81	3	68	2	67	2	69	2
	3	123	3	4	125	4	130	4	96	3	105	3	104	3	95	3	81	3	80	3	81	3	68	2	67	2
	特支	—	—	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	合計	381		14	351	11	331	10	305	9	304	9	280	9	256	9	242	9	229	8	216	7	204	6	193	6

8 西地区の小学校及び中学校 [多々良中学校]

➤ 付属資料5: 館林市立小中学校教室数一覧

➤ 付属資料6: 学校施設の状況



基本概要 (R8)			
所 在	館林市西高根町 50-23	創立年	昭和22年
建築年度	昭和54年度	校舎面積	4,635 m ²
教室数	29 (※学校適正配置推進室調べ)		
学区内	八小、十小 (一部)		
周辺施設	八小、多々良公民館 等		
学校再編に関する主な事項			
R8 時点	・生徒数320人、学級数10 (特別支援学級を除く) ・適正規模を維持している ・十小 (一部) からの分散進学先		
R19 時点	・生徒数215人、学級数8 (特別支援学級を除く) ・1つの学年が適正規模を下回る見込み		

(出典) 国土地理院「地理院タイル(写真地図)」

(出典) 創立年及び校舎面積は「令和7年度館林市の教育」を基に作成
建築年度は「館林市公共施設等総合管理計画(令和4年3月改訂版)」を基に作成

■ 生徒数及び学級数の推計

学校名	学年	R8 (年度)			R9		R10		R11		R12		R13		R14		R15		R16		R17		R18		R19	
		生徒数		学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数
		通常	特支																							
多中	1	86	2	3	104	3	99	3	89	3	89	3	85	3	81	3	81	3	77	3	73	3	73	3	69	2
	2	95	8	3	88	3	104	3	99	3	89	3	89	3	85	3	81	3	81	3	77	3	73	3	73	3
	3	124	5	4	103	3	88	3	104	3	99	3	89	3	89	3	85	3	81	3	81	3	77	3	73	3
	特支	—	—	3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	合計	320		13	295	9	291	9	292	9	277	9	263	9	255	9	247	9	239	9	231	9	223	9	215	8

8 西地区の小学校及び中学校 [各学校の現状と課題]

■ 小学校

適正規模の課題		解決の方向性
第六小学校	R8時点 : 1つの学年が 学年単学級 R15時点: 5つの学年が 学年単学級 の見込み R19時点: 5つの学年が 学年単学級 の見込み	
第七小学校	R8時点 : 全学年が 学年単学級 全学年が 適正規模の暫定基準を下回っている R15時点: 4つの学年が 学年単学級 の見込み 2つの学年が 複式学級 の見込み R19時点: 2つの学年が 学年単学級 の見込み 4つの学年が 複式学級 の見込み	
第八小学校	R8時点 : 適正規模を維持 R19時点: 適正規模を維持する見込み	
第十小学校	R8時点 : 適正規模を維持 R19時点: 適正規模を維持する見込み	
分散進学の実状		解決の方向性
第六小学校	三中、四中への 分散進学	
第十小学校	三中、多中への 分散進学	

8 西地区の小学校及び中学校 [各学校の現状と課題]

■ 中学校

適正規模の課題		解決の方向性
第三中学校	R8時点 : 適正規模を維持 R16時点: 1つの学年が適正規模を下回る見込み R19時点: 全学年が適正規模を下回る見込み	
多々良中学校	R8時点 : 適正規模を維持 R19時点: 1つの学年が適正規模を下回る見込み	
分散進学の実状		解決の方向性
第三中学校	六小(一部)、七小、十小(一部)	
多々良中学校	八小、十小(一部)	

■ その他

その他の課題	解決の方向性
・富士見町区は二小学区だが、条件により六小に入学している	